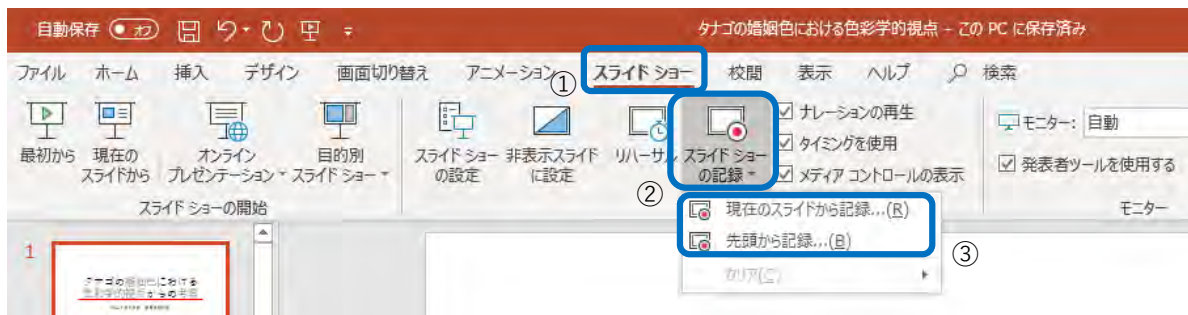


PowerPointを用いた発表動画作成マニュアル

☆デスクトップ版PowerPointを用いて作成をしてください。ウェブ版PowerPointではスライドショーの記録はできません。

1. まず、PowerPointで発表用のスライドを作成します。
2. 完成したらスライドショーのタブを開き (①)、スライドショーの記録をクリックします (②)。「現在のスライドから記録」と「先頭から記録」が表示されますので、開始スライドに合わせてクリックしてください (③)。

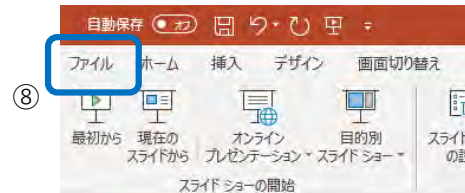


3. クリックすると同時に以下の画面が立ち上がります。④のマイクボタンに斜線が付いていないことを確認してください。付いている場合はマイクが認識されていない状態ですので録音できませんので注意してください。
ノートを使用する場合は、⑤の「ノート」をクリックすると表示されます。
以上の準備ができましたら、⑥のボタンをクリックすると3カウント後に録音・録画が始まりますので発表を始めてください。途中で間違えても後から編集が可能です。間違えたところから3秒ほど時間をあけて、間違えたところからやり直してください。
⑦の矢印をクリックすると、次のアニメーション、スライドに移ります。

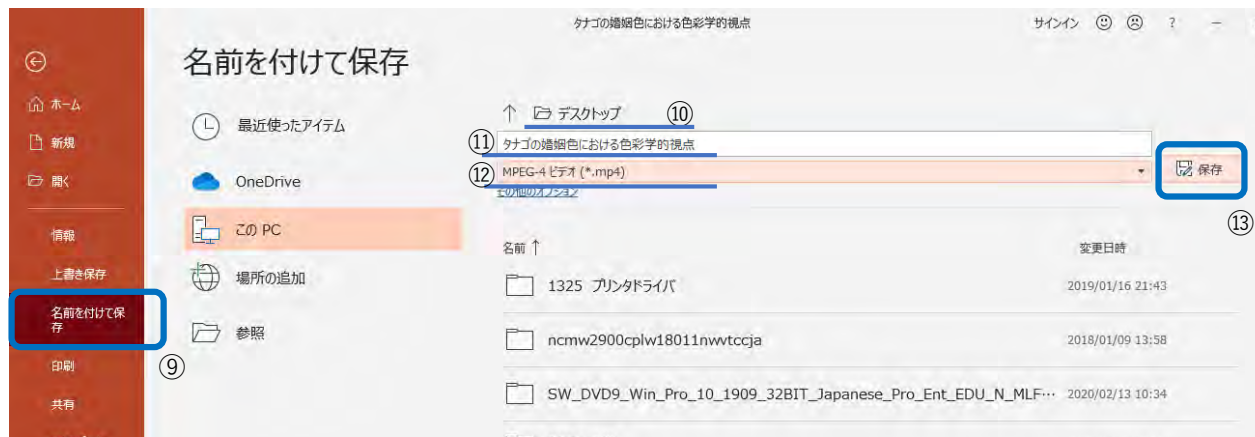


4. すべてのスライドが終わるとスライドショーが閉じられ、最初の画面に戻ります。

5. 動画の保存をします。左上のファイルのタブをクリックしてください (⑧)。

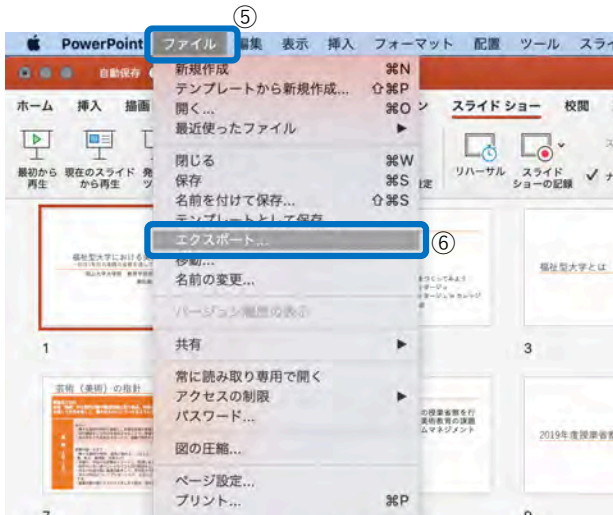


6. 画面が切り替わりますので、「名前を付けて保存」を選択します (⑨)。保存場所を指定し (⑩)、ファイル名をつけてください (⑪)。ファイル形式で「MPEG-4ビデオ」を指定し (⑫)、保存 (⑬) をクリックしてください。指定した場所に動画ファイルが保存されます。

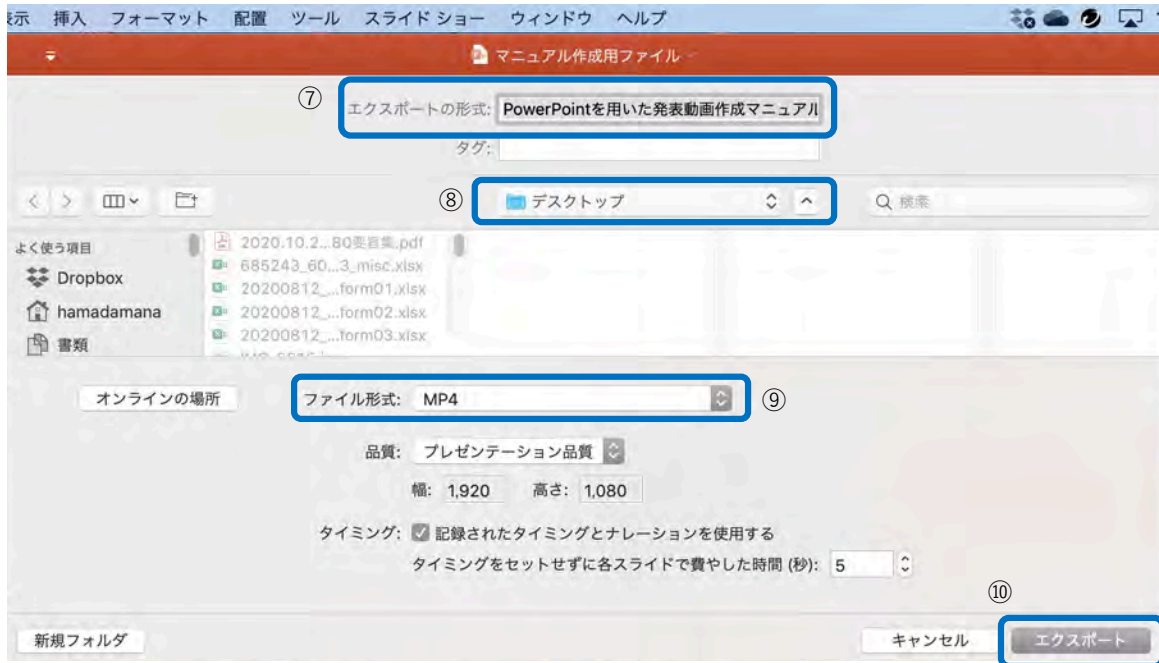


7. 間違えた部分等、トリミング（切取結合）の必要があれば動画編集ソフトにて編集してください。PCに標準搭載されているアプリケーションとして、Windowsであれば「フォト」の動画編集機能である「ビデオエディター」があります。

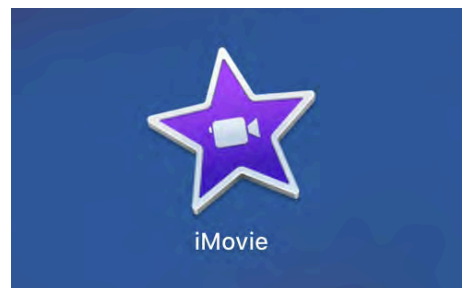
5. 画面左上部のファイルのタブを開き (⑤)、エクスポート...を選択します (⑥)。



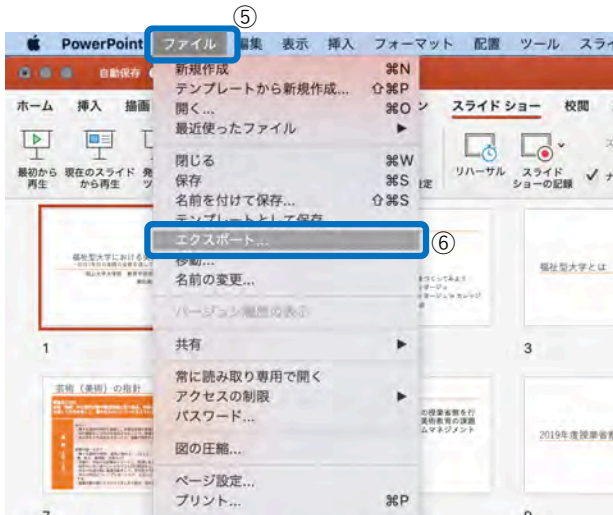
6. エクスポートの形式にファイル名を入力し (⑦)、ファイルの保存場所を選択してください (⑧)。ファイル形式でMP4を選択します (⑨)。最後にエクスポートをクリックし (⑩)、動画ファイルの完成です。



7. 間違えた部分等、トリミング (切取結合) の必要があれば動画編集ソフトにて編集してください。標準搭載されているアプリケーションとして、Windowsであれば「フォト」の動画編集機能である「ビデオエディター」、Macであれば「iMovie」があります。

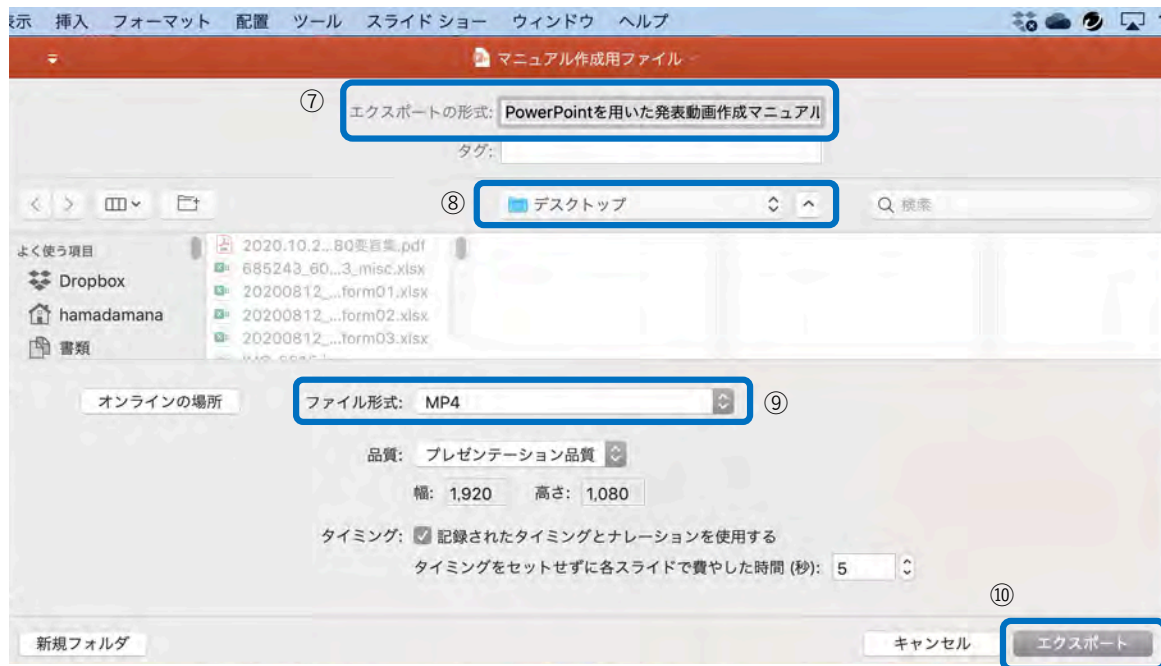


5. 画面左上部のファイルのタブを開き (⑤)、エクスポート...を選択します (⑥)。



6. エクスポートの形式にファイル名を入力し (⑦)、ファイルの保存場所を選択してください (⑧)。ファイル形式でMP4を選択します (⑨)。

最後にエクスポートをクリックし (⑩)、動画ファイルの完成です。



7. 間違えた部分等、トリミング (切取結合) の必要があれば動画編集ソフトにて編集してください。標準搭載されているアプリケーションとして、Windowsであれば「フォト」の動画編集機能である「ビデオエディター」、Macであれば「iMovie」があります。

